

令和4年度 設備設計1級建築士 合格必勝コース日程表【水曜コース】日程表

既に終了している日程についても、来校のうえ補講での視聴が可能です。詳細は、各校にお問い合わせください。

●設備設計1級建築士 必修項目習得講座（令和4年） 講習時間 8.0h（法適合確認：4.0h＋設計製図4.0h）

回数	日程	時間	科目	項目	学習システム	学習内容・到達目標	添削指導
1	12月下旬より 本講座開講まで 繰り返し学習	1.0h	法適合確認1	空調・換気設備	法適合確認、O・Mトレーニングをもとに重要ポイントを学習 ＋ 各項目の最後に演習テストで、理解度を確認 ＋ 演習テスト解説講義で出題のポイントを確認	空調・換気設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	必修項目習得講座での添削指導はありません。
2		1.0h	法適合確認2	給排水衛生設備		給排水衛生設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
3		1.0h	法適合確認3	電気設備		電気設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
4		1.0h	法適合確認4	輸送設備		輸送設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
5		1.0h	設計製図1	事務所ビルの計画の要点	要点記述トレーニングノート、作図トレーニングノートをもとに、記述、作図のスピードアップのポイントを学習 ＋ 記述、作図のワーク	事務所ビルの各設備の計画の要点を理解する	
6		1.0h	設計製図2	空調・換気設備		系統図、機械室の配置図、平面ダクト図の描き方手順を学習する	
7		1.0h	設計製図3	給排水衛生設備		系統図、便所の平面図の描き方手順を学習する	
8		1.0h	設計製図4	電気設備		単線結線図、照明設備の平面図の描き方手順を学習する	

●設備設計1級建築士 総合 対策講座（令和4年） 講習時間 79.0h（法適合確認35.0h＋設計製図44.0h）

回数	2月開講 日程※1	3月開講 日程※1	4月開講 日程※1	5月開講 日程※1	時間	科目	項目	学習システム	学習内容・到達目標	添削指導
1	3/2(水)	3/30(水)	4/27(水)	6/1(水)	5.0h	法適合確認1	ガイダンス 換気設備等の法規 排煙設備の法規 給水設備の法規 演習テスト＋演習テスト解説講義	オリジナルテキストを用いて、法適合確認のチェックポイントを各項目ごとに学習 ＋ 各項目ごとに記憶が鮮明なうちにチェックテストを行い、知識を整理・定着 ＋ 最後に演習テストで、当日の理解度を確認 ＋ 演習テスト解説講義で出題のポイントを確認	出題範囲、教材の特徴、合格するための学習の進め方を理解する	演習テストの添削 ＋ 宿題課題の添削
2	3/30(水)	4/20(水)	5/11(水)	6/8(水)	5.0h	法適合確認2	排水設備の法規 防災設備の法規1 防災設備の法規2 演習テスト＋演習テスト解説講義		居室の換気、火気使用室の換気、冷却塔 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
3	4/27(水)	5/11(水)	5/25(水)	6/15(水)	5.0h	法適合確認3	輸送設備の法規1 輸送設備の法規2 輸送設備の法規3 演習テスト＋演習テスト解説講義		排煙設備の設置基準、防煙区画、排煙機の風量、特殊な排煙設備、ボイラーの煙突 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
4	5/25(水)	6/1(水)	6/8(水)	6/22(水)	7.0h	設計製図1	ガイダンス 事務所ビルの設備計画		排水設備の構造、排水槽、通気管、排水再利用設備 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
5	6/22(水)	6/22(水)	6/22(水)	6/29(水)	7.0h	設計製図2	各設備の計画※2		非常用の照明設備の設置基準、非常用の照明設備の構造、非常用照明器具の配置方法、電源回路の耐熱規制 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
									避雷設備、予備電源設備 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
									演習テストで出題のポイントを確認に理解する	
									輸送設備の基本事項、荷重の算定、構造上主要な支持部分、かごの構造 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
									昇降路の構造、機械室、駆動(制御)装置、安全装置 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
									非常用エレベーターの追加確認項目、小荷物専用昇降機、段差解消機、エスカレーター の法適合確認のチェックポイントを理解する	
									演習テストで出題のポイントを確認に理解する	
									空調・換気設備、給排水衛生設備、電気設備、それぞれの出題傾向、解答するうえでの注意点を理解する	
									課題の読み取り方を確認し、計画の条件を的確に握るようにする。それぞれの設備計画の要点、概算負荷計算の仕方について、ワークシートを用いて実践演習を通して習得する	ワークシートの添削 ＋ 宿題課題の添削
									空調・換気設備の計画条件の読み取り、機器表の作成、空調配管系統図、事務所のダクト平面図の作図手順について、ワークシートを用いて実践演習を通して習得する 給排水衛生設備の計画条件の読み取り、機器表の作成、給水・給用水系統図、便所の配管平面図の作図手順について、ワークシートを用いて実践演習を通して習得する 電気設備の計画条件の読み取り、機器表の作成、単線結線図の作図、照明計算、照明配置図の作図手順について、ワークシートを用いて実践演習を通して習得する 空調・換気/給排水衛生/電気[選択可]	

問題集解説講義（法適合確認）

－	本講座開講から 修了考査まで繰り返し学習	6.0h	法適合確認	過年度本試験問題	本試験問題を年度ごとに解説	本試験問題の理解度の向上を図る	－
---	-------------------------	------	-------	----------	---------------	-----------------	---

作図手書き映像（設計製図）

－	本講座開講から 修了考査まで繰り返し学習	2.0h	設計製図	各設備※2の 系統図（単線結線図）・平面図	実際に本試験形式の図面を作図	実際の作図映像を視聴し、具体的な作図手順・方法を学習する 空調・換気/給排水衛生/電気[選択可]	－
---	-------------------------	------	------	--------------------------	----------------	---	---

6	7/13(水)	10.0h (法適合考査2.0h＋解説2.0h) (設計製図考査4.0h＋解説2.0h)	法適合確認4 設計製図3	模擬考査1	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 ＋ 解説講義で採点のポイントを確認	現状の実力を把握し、今後の答練に向けた学習指針を立てる	模擬考査の添削 ＋ 宿題課題の添削
---	---------	--	-----------------	-------	--	-----------------------------	-------------------------

オンライン学習会

－	模擬考査1終了後	2.0h	法適合確認 設計製図	ZOOMを利用した オンライン講義	質問・学習状況について 回答・アドバイス	オンラインで受講生の疑問に対応し、また、各受講生との情報共有により、意識の向上を図る	－
---	----------	------	---------------	----------------------	-------------------------	--	---

7	7/20(水)	4.0h	法適合確認5	答練（空調・換気設備） 答練（給排水衛生設備）	オリジナル答練問題を用いて、 項目ごとに問題演習 ＋ 解説講義で法適合確認のチェックポイントを整理	制限時間を設けて実戦形式で空調・換気設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	答練の添削 ＋ 宿題課題の添削
8	7/27(水)	4.0h	法適合確認6	答練（電気設備） 答練（輸送設備）		制限時間を設けて実戦形式で給排水衛生設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	
9	8/3(水)	6.0h	設計製図4	答練（課題文の読み取り方法） 答練（必須問題対策）	オリジナル答練問題を用いて問題演習 ＋ 解説講義で採点のポイント、計算手順、作図手順を理解	制限時間を設けて実戦形式で電気設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	答練の添削 ＋ 宿題課題の添削
10	8/10(水)	6.0h	設計製図5	答練（選択問題対策）※2		制限時間を設けて実戦形式で輸送設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	
11	9/14(水)	10.0h (法適合考査2.0h＋解説2.0h) (設計製図考査4.0h＋解説2.0h)	法適合確認7 設計製図6	模擬考査2	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 ＋ 解説講義で採点のポイントを最終確認	実戦形式で課題文の読み取り方法を学習する	模擬考査の添削 ＋ 宿題課題の添削
12	9/28(水)	10.0h (法適合考査2.0h＋解説2.0h) (設計製図考査4.0h＋解説2.0h)	法適合確認8 設計製図7	模擬考査3	オリジナル模擬考査を本番と同じ形式で実施 ＋ 解説講義で採点のポイントを最終確認	制限時間を設けて実戦形式で必須問題の答練を行い、答練の解説を通して採点のポイントを理解する	
						制限時間を設けて実戦形式で選択問題の答練を行い、答練の解説を通して採点のポイントを理解する 空調・換気/給排水衛生/電気[選択可]	模擬考査の添削
						当年度講習会テキスト、本番と同じ体裁の答案用紙を用いて、本番と同じ時間(法適合確認2時間、設計製図4時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる 合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、本番までに克服する	
						当年度講習会テキスト、本番と同じ体裁の答案用紙を用いて、本番と同じ時間(法適合確認2時間、設計製図4時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる 合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、直前期に確認すべきチェック箇所について最終確認を行う	

※1 講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

※2 空調・換気/給排水衛生/電気[選択可]

8月下旬～9月中旬（連続する3日間） (公財)建築技術教育普及センター講習受講
10月下旬(予定) 設備設計一級建築士講習 修了考査

